元気な交野を目ざして

平田進也さん
奈良県出身。添乗員としての豊富な経験と面白いトークで「ナニワのカリスマ添乗員」の異名を持つ。

5月7日（水）、㈱日本旅行おもしろ旅企画ヒラタ屋代表の平田進也さんをお招きして、市の観光について、中田市長と対談していただきました。

★にぎわい・なりわいづくり

平田　今日、初めて交野市に来ましたが、京橋から20分ほどでこんな静かな所が存在するんですね。市内を半日回って、まず交野山の大きな岩に登りました。あの岩が観光地の一つとしてアピールできれば、利点が多いのではと思います。だから、たくさんの人に知ってもらい、避暑地としてちょっとした遊べる空間を作ったらどうでしょうか。

市長　おっしゃるとおり、交野市は自然環境も売りで、交通の利便性がすごく高いので、これをどう観光に生かしていくか、人を呼び込むにはどうすればいいかを私たちは考えていかなければいけないと思います。

平田　例えば、利便性を生かすのであれば休耕田を農園に整備し、市外の人に貸してはどうでしょうか。野菜の作り方や育て方を指導する人がいれば、さらに活性化すると思います。都会から自然の多い交野に来て、自分で野菜を作り収穫できることは、うれしいものですよね。

市長　交野でも高齢化が進み、仕事をリタイアされた人がたくさんいます。その人たちにリーダーになってもらうことや、行政が間に入って空いた土地を生かす取り組みを考えていく必要がありますね。

平田　私たち民間の業者は儲けてなんぼです。市外の人に貸して、交野市にお金が落ちるようなことをしていくのが一番いいのかなと思います。

★地域活性のために

平田　4月のチャリティーマラソンの時、沿道の声援がすごかったと聞きました。親身になって応援してくれる、それだけまちの人が優しいんです。交野市は〝交わる野原〟ですね。優しさを求めて人と出会い交わる〝交野〟というキャッチコピーも面白いのではないでしょうか。

市長　市民は、おもてなしや地域活動に対する意識が非常に高く、本当にありがたいことです。市民が宝ですから、いろんな所から人が集まるまち、市民が天の川のようにキラキラ輝くまちにしていきたいですね。

平田　観光は〝光を観る〟と書くように、光があるところに人が寄ってきます。だから、市長が言うように、市民が光となることで、みんなが集まるまちになると思いますよ。

市長　そのためには、これから何をすれば市外から人が集まってもらえるのかを、知恵を出し合って考えていく必要があります。

平田　地域活性には、「よそ者・ばか者・若者」が必要だとよく言います。私は、利害関係のないよそ者の意見がすごく大事だと思います。それは、その市の良い悪いは、やって来たよそ者が判断するからです。

市長　そうですね。市外の人から見た意見をどう聞いていくか、どうやって他と違うことをして交野をアピールしていくかが重要です。

平田　他との違いは大事ですね。自然が豊かで交通の便が良い立地条件を生かして、市内や全国の物産を買える、今人気の道の駅や、福祉施設のまちにしてみても良いかもしれませんね。福祉関係の事業は絶対に廃れませんよ。

市長　確かに、良いアイデアですね。おりひめ大学のように、誰かが思い付いた新しいことを、声を掛け合ってみんなで実行する、その延長で交野が活性化し、市民が生き生きと生活できればいいなと思います。

講演会　**カリスマ添乗員が本音で語る！**
参加費無料
～観光とは《光を観る》
《光》のあるところに《人は集う》～

と　き　7月8日（火）午後1時30分～3時
ところ　ゆうゆうセンター4階　交流ホール
講　師　平田進也さん
主　催　交野市工業会
問い合わせ　同会事務局（北大阪商工会議所交野支所内）（℡892・6700）

星の里いわふね 夏休みワクワク教室

ところ　星の里いわふね
申し込み　7月4日（金）～20日（日）午前10時～午後8時30分
※7月4日・5日は、参加費を添えて直接、星の里いわふねへ。6日からは電話での申し込みが可能です。
※先着順で定員になり次第、受け付けを終了します。
問い合わせ　星の里いわふね（℡893・3131）

			教室	内容	時間	対象	定員	参加費	持ち物
7月23日（水）	午前の部	①	ビーズ工作	ブレスレット作り	10:00～12:00	小学生	20人	500円	—
		②	楽しい工作	おもちゃ作り			40人	100円	
		③	ヒップホップダンス初級	ヒップホップダンスを楽しく踊る	9:30～10:45	小・中・高校生	50人	300円	運動のできる服装、室内用シューズ、タオル、飲み物
		④	新体操・リボン	楽しく新体操のリボンをする	11:00～12:00	年長～小学生	50人	300円	
	特別公演		交野高校ジャグリング部による演技鑑賞＆体験		12:30～14:30	—	—	無料	—
	午後の部	⑤	おもしろ科学	ドライアイスを使った実験	14:00～16:00	小学生	40人	500円	筆記用具
		⑥	マジック体験	体験と簡単なネタ作り			30人	100円	—
		⑦	ニュースポーツディスコン	円盤を投げてポイントとの近さを競う	14:30～16:00の間	年長～大人	50人	無料	室内用シューズ
7月24日（木）	午前の部	⑧	フラワーアレンジメント	アートフラワーでプリンパフェ作り	10:00～12:00	小学生	30人	500円	—
		⑨	トールペイント	文房具立て作り			35人	500円	水入れ、中・細筆（各1本）、タオル
		⑩	スポーツ吹き矢	吹き矢を的に当てる		小・中・高校生	50人	300円	室内用シューズ、タオル、飲み物
	午後の部	⑪	スイーツデコ	粘土でウェルカムボード作り	14:00～16:00	小学生	40人	500円	—
		⑫	紙ずもう	力士を作って遊ぶ			20人	300円	
		⑬	水てっぽう	竹で水てっぽうを作り遊ぶ		年長～小学生	20人	500円	タオル、着替え
		⑭	けん玉とバルーン	けん玉の技術を学び、バルーンで遊ぶ		年長～大人	50人	300円	室内用シューズ、タオル、飲み物

消費者相談

～娘がネット購入した〝カラコン〟解約できる？～

問い合わせ　消費生活センター（ゆうゆうセンター1階、℡891・5003）

Q　大学生の娘宛てに、カラーコンタクトレンズが届きましたが、「目に障害」の報道を見たので、受け取りを拒否しました。

娘は既に、代金を振り込んでおり、勝手に受け取りを拒否したと怒っています。解約して、代金を返金してもらいたいのですが。

A　大学生と言えども、成人した娘の契約を、親が勝手に取り消すことはできません。また、ネット通販にはクーリングオフの適用はなく、契約したネットショップの返品特約に従うことになります。

ただし、その特約に納得できない点があったり、ショップのホームページに「高度医療機器販売許可番号」の記載がない場合などは、契約者本人から当センターに相談してください。

助言　おしゃれ用コンタクトレンズも、視力矯正用と同様に「高度医療機器」で、製造販売には厚生労働大臣の承認が必要です。

それでも、相談者が心配するように、全国の消費生活センターには、カラコンの使用による目のトラブル相談が、寄せられています。

今後のカラコン使用については、厚生労働省のホームページ（http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iyakuhin/colorcontact/index.html）や国民生活センターのホームページ（http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20140522_1.html）を参考に、親子で話し合ってみましょう。